

令和8年度川南町総合防災訓練 訓練項目事例一覧

実施主体	訓練項目事例
自治公民館 自主防災組織	・ 訓練放送で地震から身を守るための安全確保行動（①まず低く②頭を守り③動かない）を各人がいる場所で約1分間実施する。 ・ 避難場所までのルートの安全確認、時間の計測など、避難計画の実効性を確認するための訓練 ・ 地域の危険箇所の把握・検討 ・ 防災対策の理解・検討 ・ 地域住民相互が助けあう初期消火 ・ 負傷者の応急救護 ・ 給食、給水に関わる訓練 ・ 災害関係情報の収集・伝達・広報等の訓練 ・ 住民避難及び屋内退避に係る訓練 ・ 外国人に対する避難誘導訓練や避難所開設運営訓練 ・ 地域住民による救援活動、救援物資等の支援の受入れ、調整に係る訓練 ・ 地域、家庭、職場における災害時の安全対策・防災用品の点検及び非常持ち出し品を点検する訓練 ・ 避難所開設・運営訓練 ・ その他地域の特性に応じた訓練
住 民 (各家庭)	・ 訓練放送で地震から身を守るための安全確保行動（①まず低く②頭を守り③動かない）を各人がいる場所で約1分間実施する。 ・ ハザードマップによる自宅所在地及び普段の活動地域の被害想定等の確認 ・ 自宅のブロック塀等の状況確認 ・ 家具・家電の固定等の安全対策の確認・実施 ・ 水・食料（7日分程度）、生活必需品、非常電源（乾電池等）、常備薬など備蓄品の点検・整備 ・ 電話不通時の家族の安否確認方法（災害用伝言ダイヤル等）や集合場所（指定避難所等）の確認 ・ 災害時の情報収集・伝達手段の確認 ・ 消火器・消火剤の使用期限等の確認 ・ 津波・崖崩れに備え、最寄りの避難場所及び避難ルートの確認 ・ 夜間の災害発生を想定した照明具、避難ルートの確認 ・ その他各家庭に応じた訓練